

02

サステナギア最前線
壊れた器を美しく修復する
「金継ぎ」を自宅で体験

03

進化するConSiteワールド
Solution Linkage 通信
ConSite Shot編
北海道産業株式会社【北海道苫小牧市】

10

12

拝啓・現場小町
チーフス工務【千】sen
柴田千代さん

14

TIERRA+ JOURNAL
イベントレポート / 日立建機からのお知らせ

16

日本のすごいインフラ
ふ頭のシンボルが伝える先進的工法
横浜港 ハンマーヘッドクレーン

サステナギア最前線

04

気候変動対策やSDGsへの取り組みは、避けては通れない時代になりました。
ぜひ取り入れたい、サステナブルで身近なギアをご紹介します。

文／編集部

「金継ぎ」を自宅で体験
壊れた器を美しく修復する



「金継ぎコフレ」16,500円(税込)
セット内容：説明書、金継用上生漆、
絵漆、テレピン油、プラスチックペラ、
マスキングテープ、砥之粉、胴擦粉、
磨き粉、耐水ペーパー、代用蒔絵筆、
代用地塗筆、純金粉、毛棒、プラスチッ
ク手袋、小皿、スポイト、スプーン



金継ぎで修復された器。割れ目や欠けた部分
が、美しい模様になる。



植栽活動の様子。国産漆の生産量を増やす
だけでなく、地元で育てたウルシと木材な
どで作られた製品を地域に流通させ、地産
地消サイクルのモデルケースを構築するこ
とも目標としている。

堤浅吉漆店
<https://www.kourin-urushi.com/>

古くから受け継がれる伝統技法で 廃棄物を一点ものの芸術品に再生

「金継ぎ」とは、陶器などの割れや
欠け、ひびといった破損部分を、漆と
金で修復する伝統技法のこと。ただ直
すだけではなく、接合部分に入った金
の線により唯一無二の味わいが加わる
ため、「より愛着が深まる」と国内外
で人気を集めている。

この金継ぎを自宅で気軽に楽しめる
のが、堤浅吉漆店の「金継ぎコフレ」。
同商品は天然漆や純金粉などの素材と、
ペラ、小皿といった、金継ぎに必要な
道具一式をセットにしたもの。プロの
職人による解説動画も用意されており、
初心者でもわかりやすいと好評だ。

堤浅吉漆店は、1909年から漆の精
製加工と販売を行う京都の老舗。国産

漆の約7割を取り扱う。一方で、2016
年からは「漆文化」を守るための活
動「うるしのいっぽ」をスタート。ウル
シの木の植栽をはじめ、素材としての
漆や、漆製品の魅力を伝える施策に
も力を注ぐ。

金継ぎコフレの開発もその一環だ。
同商品には漆の魅力を伝えるだけで
なく、「物を大切に使い、繋いでいく
ことの意味や重要性を伝えたい」とい
う思いも込められている。

「壊れたら買い直す」ではなく、修
復して長く大切に使う。大量生産・大
量消費の時代だからこそ、金継ぎを通
じてサステナブルな物とのつき合い方
を見直してみたい。

進化する ConSiteワールド



「ConSiteがある
日立建機がほしい」
が理想

ConSiteの浸透で
点検する文化が
醸成された

鉱山現場全体の
効率化に
貢献したい

データを
お客様のビジネスに
役立てたい

パートナーと
連携して
ConSiteの輪をつくる

ConSiteが
あって当たり前
の世界をめざす

データを検証し
より求められる
機能を開発したい

いかにお客様のためになるかを主眼に置いて開発され、
今なお進化を続けるサービスソリューション「ConSite」。

「ConSite」は建設機械から取得したデータと日立建機のICT技術を用いて、
世界中のお客様、そして社会に新たな体験価値を提供している。
「ConSite」がもたらす現場のイノベーション、そしてめざす未来像に迫った。

文／齊藤俊明 イラスト／noa1008 写真／関根則夫